

クレジット・デリバティブ等の引受状況

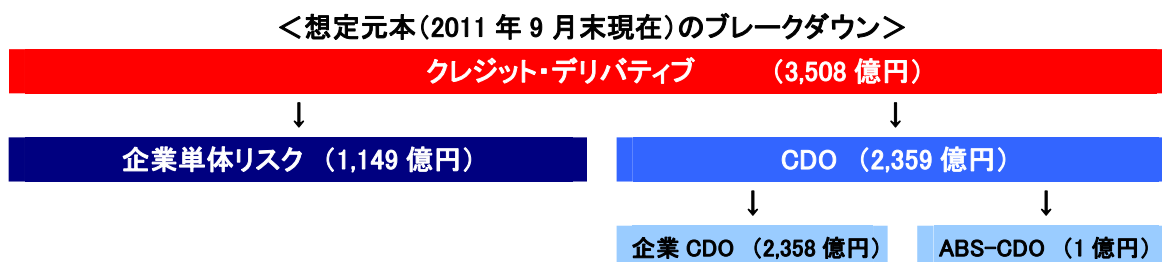
2011年9月末現在の状況は以下のとおりです。

(三井住友海上火災保険(株)、あいおいニッセイ同和損害保険(株)における引受状況を順に記載。)

三井住友海上火災保険(株)

◆クレジット・デリバティブ

(1) 想定元本(2011年9月末現在)の内訳



- ・ 想定元本の総額は3,508億円(前四半期末比+25億円)。うち企業単体リスクの引受が1,149億円(同+1億円)、CDOの引受が2,359億円(同+24億円)です。
- ・ 引受けているリスクの中に米国サブプライムは含まれておりません。

(2) 格付け別の残高構成

企業単体リスクの引受

| 格付け | 想定元本(構成比) | | | |
|-------|--------------|--------------|------------|--------|
| | 国内企業 | | 海外企業 | うち金融機関 |
| AAA格 | 107 (9.3%) | 99 (8.8%) | 7 (33.3%) | - |
| AA格 | 791 (68.9%) | 776 (69.0%) | 15 (66.7%) | - |
| A格 | 240 (20.9%) | 240 (21.3%) | - (-) | - |
| BBB格 | 10 (0.9%) | 10 (0.9%) | - (-) | - |
| BB格以下 | - (-) | - (-) | - (-) | - |
| 合計 | 1,149 (100%) | 1,126 (100%) | 22 (100%) | - |

CDO トランシェの引受

| 格付け | 想定元本(構成比) |
|-------|---------------|
| AAA格 | 2,089 (88.5%) |
| AA格 | 154 (6.5%) |
| A格 | 1 (0.1%) |
| BBB格 | 38 (1.6%) |
| BB格以下 | 76 (3.2%) |
| 合計 | 2,359 (100%) |

- ・ 企業単体リスクの引受に関しては、A格以上の企業がポートフォリオの99%を占めております。
- ・ また、CDOに関しては、AAA格以上が89%、A格以上が95%を占めております。

(3) 「企業単体リスク」ポートフォリオの分散状況

- ・ 国内外の 57 社の信用リスクを個別に引き受けており、1 与信先あたりの平均引受額は 20 億円です。

(4) 「CDO トランシェの引受」の平均的な劣後割合

- ・ 平均劣後割合（トランシェの引受額による加重平均）は 18%です。

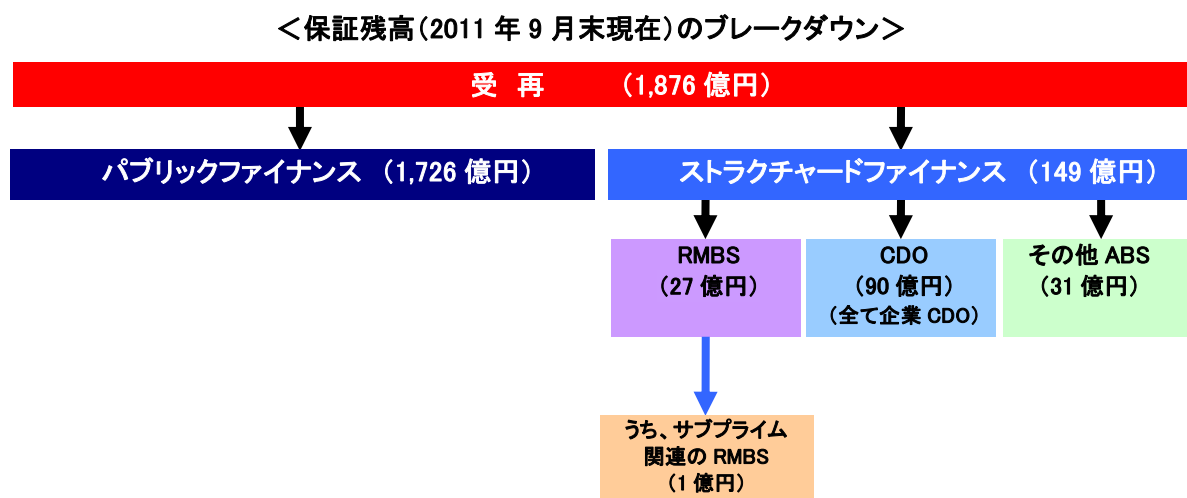
(5) クレジット・デリバティブの評価損益（当中間会計期間の損益計上額）

- ・ 評価損▲34 億円（企業単体リスク▲9 億円、CDO▲24 億円）を計上しました。

三井住友海上火災保険(株)

◆米国モノラインからの受再

(1) 保証残高（2011 年 9 月末現在）の内訳



- ・ 保証残高の総額は 1,876 億円（前四半期末比▲105 億円）。うちパブリックファイナンスに係る残高が 1,726 億円（同▲88 億円）、ストラクチャードファイナンスに係る残高が 149 億円（同 ▲17 億円）です。

(2) 格付け別の残高構成

(億円)

| 格付け | 引受残高(構成比) | |
|-------|-----------|---------|
| AAA格 | 125 | (6.7%) |
| AA格 | 666 | (35.5%) |
| A格 | 703 | (37.5%) |
| BBB格 | 320 | (17.1%) |
| BB格以下 | 59 | (3.2%) |
| 合計 | 1,876 | (100%) |

- ・ A格以上が 80%、B B B 格以上が 97%と、総体として良好なレベルを維持しております。

(3) 「米国モノラインからの受再」に関して 2011 年 9 月末までに発生した 2011 年度のロス金額は？

- ・ 支払保険金と支払備金の合計で 1 億円です。

あいおいニッセイ同和損害保険(株)

◆クレジット・デリバティブ

(1) 想定元本 (2011 年 9 月末現在) の内訳

(億円)

| | 想定元本 | |
|--------------|------|--------|
| | | 前四半期末比 |
| クレジット・デリバティブ | 20 | ▲ 100 |
| 企業単体リスク | 20 | - |
| CDO | - | ▲ 100 |
| 企業CDO | - | ▲ 100 |
| ABS-CDO | - | - |

- ・ 想定元本の総額は 20 億円 (前四半期末比▲100 億円)。うち企業単体リスクの引受が 20 億円 (同±0 億円)、CDO の引受はありません (同▲100 億円)。
- ・ 「クレジット・デリバティブ」における引受リスクは、想定元本の全てが国内企業の信用リスクです。引受けているリスクの中に米国サブプライムは含まれておりません。

(2) 格付け別の残高構成

企業単体リスクの引受

(億円)

| 格付け | 想定元本(構成比) | | 国内企業 | 海外企業 |
|-------|-----------|-----------|-------|-------|
| | | | | |
| AAA格 | - (-) | - (-) | - (-) | - (-) |
| AA格 | - (-) | - (-) | - (-) | - (-) |
| A格 | 20 (100%) | 20 (100%) | - (-) | - (-) |
| BBB格 | - (-) | - (-) | - (-) | - (-) |
| BB格以下 | - (-) | - (-) | - (-) | - (-) |
| 合計 | 20 (100%) | 20 (100%) | - (-) | - (-) |

- ・ 企業単体リスクの引受に関しては、全てA格の企業となっております。

(3) クレジット・デリバティブの評価損益 (当中間会計期間の損益計上額)

- ・ 評価益 +0 億円 (企業単体リスク ▲0 億円、CDO +0 億円) を計上しました。

以上